



2023年7月28日

各位

会社名 オーナンバ株式会社
代表者名 代表取締役社長 木嶋忠敏
(コード番号 5816 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役管理部長 宮本敦浩
(TEL. 06-6976-6101)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年2月3日に公表いたしました業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 21,500	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 700	円 銭 57.44
今回修正予想(B)	22,500	1,470	1,610	1,110	91.87
増減額(B-A)	1,000	470	610	410	—
増減率(%)	4.7	47.0	61.0	58.6	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	20,088	871	1,024	757	62.17

修正の理由

2023年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、半導体などの原材料の供給不足が前年より改善されたことや、グローバルでの生産体制及び供給体制の強化に継続して取り組んだ結果、サプライチェーンが改善されことに加え、上期を通して自動車・産業機器用製品などの分野において顧客における需要が想定よりも堅調に推移したことで、売上高は前回発表予想を上回る見込みです。

利益面につきましても、売上高の増加に加え、積極的な原価低減活動及び販管費の抑制、サプライチェーンの改善による物流費の削減、銅価格高騰などによる材料コスト上昇への対応として、製品価格の改定に継続的に取り組んだ結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益で前回予想を上回る見込みです。

なお、2023年12月期の通期の業績予想数値につきましては、上期で受注残の解消が進んだことに加え、欧米での政策金利引き上げ、また各国では供給過多による顧客での在庫調整の動きも出てきており、景気の回復が大幅に遅れる懸念があります。これらの影響に加え、現時点の需要動向も踏まえた上で、売上高、各利益については前回発表予想を据え置いております。

2. 配当予想の修正について

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 —	円 銭 14 00	円 銭 24 00
今回修正予想	—	14 00	—	10 00	24 00
当期実績	—				
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	—	8 00	—	16 00	24 00

修正の理由

当社は、株主各位に対する利益還元が企業として最重要課題の一つであることを常に認識し、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主各位に対し安定的な利益還元を行うことを基本としております。

2023年12月期の配当予想につきましては、業績予想の修正に合わせ、中間配当金14円、期末配当金10円とさせていただき、年間配当金の予想は1株当たり24円となります。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上